自動ケーブル巻取り機 ロッド間隔50-300 mm WPM-2009L

Model No. WPM-2009L



SPECIFICATIONS

モデル番号	WPM-2009L
電圧	AC220V / 50 Hz または AC110V / 60 Hz
巻線長さ範囲	調整可能
巻線番号	提示
寸法	L485×W420×H340mm
巻線速度	調整可能
巻線ロッド間隔	50-300mm (カスタマイズ可能)

WPM-2009Lは、調整可能な速度と巻取り長さでケーブルやホースをコイルに巻き、1コイルあたりの巻き数を設定値に保つ機械である。巻取りロッドの間隔は50〜300 mmで、コイル幅を決めるため、1台で細いコイルと幅広の平たいコイルの双方に対応する。コイルはフットペダルで解放するため、成形中は両手を電線に添えていられる。

手作業の巻取りは作業者を1コイルの間拘束し、結果は手首の速度と届く範囲に左右される。2009Lは設定した速度で巻取りを駆動し、設定した巻き数で停止する。製造元は手巻きに対して工数費を75%削減するとしている。コイル幅と長さは、作業者が電線をどう持つかではなく機械の設定から決まる。

2009の2機種のうち大型であり、485 x 420 x 340 mm、タッチスクリーン、フットペダル解放、50-300 mmのロッド間隔を備え、特注のコイル寸法にも対応する。キーパッド仕様の400 x 280 x 400 mmと対比される。いずれの機種も結束は行わず、巻取りと結束を1サイクルで行う場合は、巻取りヘッドに結束ヘッドを加えた212シリーズが次の選択となる。

主な特長

1. 巻取りロッド間隔50-300 mmが、コイル径とともにコイル幅を決める。

2. 巻取り速度と巻取り長さは調整可能で、巻き数は設定式である。

3. フットペダルでコイルを解放するため、巻取り中も両手をケーブルに添えられる。

4. タッチスクリーンによるパラメータ入力。特注のコイル寸法にも対応する。

5. 巻取り専用で結束ヘッドを持たない。別の結束機や手結束と組み合わせる。

6. AC 220 V 50 HzまたはAC 110 V 60 Hz、485 x 420 x 340 mmの作業台架台。

技術仕様

項目	仕様
型式	WPM-2009L
機能	巻取りのみ（結束なし）
巻取りロッド間隔	50-300 mm
巻取り長さ範囲	調整可能

項目	仕様
巻き数	設定式
巻取り速度	調整可能
電圧	AC 220 V 50 Hz または AC 110 V 60 Hz
外形寸法	485 x 420 x 340 mm
特注対応	可

用途

— ケーブル・ホースの巻取り：可撓ケーブルやホースを設定した幅と径に巻く。

— 電源コードの生産：バンド掛け、袋詰め、箱詰めの前にコードセットを巻く。

— OEMの特注コイル：保存した設定から非標準のコイル寸法を生産する。

— ケーブル卸：バルク長を一定幅の販売用コイルに巻き直す。

— 家電・設備の製造：支給リード線をキッティングと出荷用に巻く。


3 kind of motor for you choose
NU
8
12
18
2DM2280



























FAQ

WPM-2009L自動ケーブル巻き取り機はどのような種類の材料を扱うことができますか?

WPM-2009Lは産業用ワイヤー処理向けに設計されており、電線、ケーブル、ホース、ロープなど、さまざまな柔軟な材料を効率的に巻き取ることができます。調整可能な速度と張力設定により、ケーブルハーネス組立や一般的な製造で一般的に使用される異なる直径や材料タイプに対応する多用途性を備えています。

自動フットペダル操作は生産性をどのように向上させますか?

統合されたフットペダルにより、オペレーターは手を使わずに巻き取りプロセスを開始および停止でき、より速いサイクルタイムと安全な操作を可能にします。この機能は、機械の自動巻き取り機能と組み合わさり、ワークフローを大幅に合理化し、手動巻き取り方法と比較して人件費を最大75%削減する重要な要素となっています。

この機械ではコイルの長さと巻き取り速度を調整できますか?

はい、WPM-2009Lケーブル巻き取り機は完全に調整可能な速度と事前設定された長さ制御を提供します。異なる材料に対して回転速度を正確に調整し、一貫した均一なバッチのために所望のコイル長を設定できます。この調整可能性は、特定の生産要件を満たし、高品質で再現性のある結果を保証するために不可欠です。

WPM-2009Lのような自動ケーブル巻き取り機を使用する主な利点は何ですか?

主な利点には、劇的な労働力の節約、巻き取り速度と一貫性の向上、作業者の疲労軽減が含まれます。この産業用ワイヤー巻き取り機は反復的な手作業を自動化し、人的ミスと材料の無駄を最小限に抑えます。全体的な生産効率を向上させ、職場の安全性を高め、包装、保管、またはさらなる加工に理想的なプロフェッショナルでしっかりとしたコイルを提供します。

WPM-2009Lは大量生産環境に適していますか?

もちろんです。WPM-2009L自動巻き取り機は、産業用の耐久性と連続運転向けに構築されています。その堅牢な構造は、調整可能な自動化機能と組み合わさり、大量生産ニーズのあるワークショップや工場にとって理想的なケーブルハーネス機器ソリューションとなります。長時間の使用を確実に処理しながら、精度を維持し、生産能力の拡大に貢献します。